



## 22 野外炊事(屋内炊事)

青森県立種差少年自然の家

### ○活動の概要○

仲間と協力して野外や館内で食事づくりを行います。

#### 1 ねらい

野外炊事等を通してたき火の仕方や炊事方法を知り、仲間との協調性を育みます。  
(小学校 家庭科)

#### 2 場所・人数・期間・時間

- ① 場所・人数 キャンプ場(調理場・かまど) 150人以内(1グループ3～6人程度)  
小ホールは40人、プレーホールと大ホールは120人以内(水道設備なし)  
自然観察室(40人・水道設備あり)
- ② 期間 通年
- ③ 時間 3～5時間

#### 3 職員の支援について

用具貸出し時と返却時に職員がつきます。活動支援に入ることはありません。

#### 4 準備物

区分	準備物	備考
団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急車両</li> <li>・洗剤、粉クレンザー、ふきん、洗剤用スポンジ、キッチンペーパー、マッチ又はチャッカマン、ゴミ袋、新聞紙、スチールウールたわし、殺虫剤等</li> <li>・食事材料等</li> </ul>	
個人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野外活動に適した服装</li> <li>・軍手、タオル</li> </ul> ※必要に応じて雨具、虫除けスプレー	
自然の家	※炊事用具は別紙の貸出し物品一覧表を参考にしてください。	
斡旋可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まき</li> <li>・炭1箱(15kg)</li> <li>・携帯用ガスカートリッジ(荒天時用)</li> <li>・卓上カセットコンロボンベ(荒天時用)</li> <li>・野外炊事セットメニュー</li> </ul>	} 利用案内の教材斡旋価格一覧表を参照

#### 5 引率者の役割分担

係名	役割
代表責任者	・全体の掌握、指揮、連絡にあたる。
救護係	・緊急時の救護、搬送にあたる。

#### 6 活動の流れ

- ① 用具の準備
- ② 活動説明(代表責任者)
- ③ 炊事
- ④ 食べる
- ⑤ 片づけ・まとめ

## 7 その他

- ・ 火を使う活動なので、やけど防止のため、長袖、長ズボン、軍手を着用してください。
- ・ 借用用具が多い場合、返却チェックに時間がかかります。活動時間を確保したい場合は、調理用具を持参することをおすすめします。
- ・ 荷物搬入でキャンプ場に乗り入れる自家用車は2台までにしてください。路面状況が悪い場合は、自家用車で乗り入れることはできません。その場合はリヤカーを貸し出します。
- ・ 荒天時は、館内で卓上コンロを利用して活動することができます。
- ・ 残飯などの生ゴミは、なるべく出さないよう工夫をお願いします。

### 《資料》

#### 野外炊事の様子

